

6月末の人口
 世帯数 636
 男 859人
 女 834人
 計 1,693人
 (馬路 1,148人)
 (魚梁瀬 545人)


広報
うまこ

昭和58年7月31日発行
 第一〇二号
 編集 馬路村教育委員会
 印刷 安芸印刷



↑ 7月1日乳児検診 (就改センターにて)

月間

SPOT

≡ 5 月 ≡

- 19日 農業委員会(於就改センター)
- 22日 魚梁瀬婦人会運動会(於魚梁瀬体育館)
- ” 中芸少年スポーツ大会(ソフトボール、ドッジボール)
於田野町
- 24日 文化推進協議会 総会(於就改センター)
- 25日 部落長会(於就改センター)
- 26日 村職員異動内示
- 31日 村内ゲートボール大会
- ” 教育講演会(於就改センター)講師 河野 稔

≡ 6 月 ≡

- 1日 鮎漁開禁
- 2日 乳幼児家庭教育学級
- ” 魚梁瀬老人クラブゲートボール場作り(於魚梁瀬公園)
- 3日～4日 熊野神社宝物調査(於馬路、魚梁瀬熊野神社)
- 4日 ゲートボール審判講習会(於馬路ゲートボール場)
- 5日 村内一斉清掃
- 9日 馬路地区職域卓球大会(於馬路体育館)
- 10日 村内教育交歓会(於馬路小・中)
- 12日 馬路婦人会、穴内婦人会交歓会(於馬路体育館)
- 14日 中芸中学夏季体育大会
- 15日 バレーボール実技審判講習会(於馬路体育館)
- 16日～20日 6月定例村議会
- 20日 農業振興協議会(於就改センター)
- 23日 郡中学夏季体育大会
- 26日 参議院議員選挙投票日
- 28日 人権相談所開設(於就改センター)
- 28～7月1日 馬路地区部落対抗バレーボール大会(於馬路体育館)
- 30日 魚梁瀬体育会総会

≡ 7 月 ≡

- 1日 村内河川鮎漁エサ釣開禁
- 6日 村同和教育研究協議会総会(於就改センター)
- 9日 村内子ども会スポーツ交歓会(於魚梁瀬)
- 13日 青少年育成村民会議(於就改センター)
- 16日 フェスティバル魚梁瀬

→ 5月31日村内ゲートボール大会

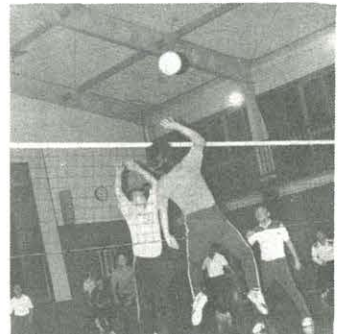


← 6月2日魚梁瀬老人クラブゲートボール場作り

↓ 6月3日～4日熊野神社宝物調査



6月5日村内一斉清掃における馬路子ども会 花だん手入れ



← 6月28日～7月1日馬路地区部落対抗バレーボール大会

シートベルト着用率調査表

期間： 自昭和57年4月6日
至昭和58年5月15日
馬路村車輛台数：約1000台

調査年月日	0	50	100%
57年4月6日		29%	
4月15日			70%
5月15日			68%
6月15日			77%
7月15日			79%
8月15日			82%
9月15日			85%
10月15日			85%
11月15日			84%
12月15日			82%
58年1月15日			87%
2月15日			90%
3月15日			76%
4月15日			95%
5月15日			92%

シートベルト着用 推進運動成果発表

第19回日本交通科学協議会総会で

六月三日、松山市で開かれた第十九回日本交通科学協議会総会へ本村から交通安全協会馬路分会長、尾谷康喜氏、交通安全指導員栗林栗穂栄氏、村交通安全担当、丸山裕朗氏が出席しました。

同総会で丸山氏がこの運動の成功の要因は住民一人ひとりの交通安全意識の高揚が第一義であることを力説。昨年三月に全国で初めて『シートベルト着用推進の村』を宣言。この一年間の成果を発表しました。

同総会での反響は高く、着用率九〇%の高率に参加者三〇〇人の称賛をあげました。

シートベルト着用推進運動
← について説明する丸山氏



土地対策課を設置 課長に笹岡保氏就任

〓 役場人事移動 〓

七月一日付で役場の定期異動が発表されましたが、本年度から新たに土地対策課が設置され、同課々長に笹岡保住民課長が就任しました。

土地対策課の主な所掌事務は、地籍調査に関する事項、公有財産の登記に関する事項となっており、国土調査の後始末や未登記の公有地整理などが行われます。

また、総務課、丸山主事が住

第三回村内 ゲートボール大会

第三回村内ゲートボール大会は五月三十一日、馬路ゲートボール場で八チーム（四十一名）の参加で行なわれ、優勝は魚梁瀬A、二位・日浦、三位・影下組の結果となりました。



民課長に昇進したほか、従前、産振課と支所勤務を兼務していた清岡主事が兼務を解かれ、支所主事となったことが主な内容です。

異動の内容は次のとおり。

- (一) 内は旧所属
- 住民課長 丸山裕朗(総務課)
- 産業振興課長 平野隆志(建設課長)
- 建設課長 島中郁穂(産業振興課長)
- 土地対策課長 笹岡保(住民課長)
- 住民課主事 中川万士(建設課)
- 建設課主事 大野烈(住民課)
- 魚梁瀬支所主事 清岡宏敏(産振課兼務)

馬路地区 職域卓球大会

馬路地区職域卓球大会は、六月九日に開催されました。本年は大会前に卓球教室を開講した関係で、昨年の八チームを上まわる十二チームの参加により、盛大な大会となりました。

主な結果は、優勝・役場A、二位・強球会、三位・役場Bとなっています。

昭和五十八年度 馬路地区部落対抗 バレーボール大会

馬路地区部落対抗バレーボール大会は六月二十八日から七月一日までの四日間、開催されました。

本年は残念ながら東川部落が欠場しましたが、男子五チーム、女子三チームの参加で、四日間の熱戦が展開されました。

主な結果は、男子優勝 影A、二位・日浦A、三位・相名、女子優勝・影、二位・日浦、三位・相名となっています。

各部落とも、年々、技術が向上しており、来年の大会が楽しみです。

昭和58年度

フェスティバル魚梁瀬

←小学生相撲大会



七月十五、
十六日の両日
にわたり開催

される予定であったフェスティバル魚梁瀬は、あいにくの雨により十六日にまとめて行なわれました。まず、午前中に体育館で村内小学生相撲大会と青少年旅行村開村式が行なわれました。小学生相撲大会の主な結果は次のとおり。

- 一年男子優勝—乾 貴文(魚小)
- 一年女子優勝—近森真理(魚小)
- 二年男子優勝—林 義人(馬小)
- 二年女子優勝—山本真奈美(馬小)
- 三年男子優勝—国藤秀二(魚小)
- 三年女子優勝—乾 沙織(魚小)
- 四年男子優勝—大野康二(馬小)
- 四年女子優勝—内原美穂(魚小)
- 五年男子優勝—樋口達也(馬小)
- 五年女子優勝—新居朝香(魚小)
- 六年男子優勝—藤原俊二(魚小)
- 六年女子優勝—伊場靖香(馬小)

午後は、一時三十分からプールで丸太

乗りの競争(プールに浮いた丸太の上へ二人乗り、落とし合い)、綱わり競争(プールの上に張ったロープに手でつかまり、渡って行くもので、その距離を競うもの)の後、体育館で、高知市の山川音楽事務所出演による歌謡ショー、素人のど自慢大会が行なわれました。

丸太乗り競争の結果は、優勝・消防A、二位・魚梁瀬木村A、三位・東川で、綱渡り競争は、優勝・小松良重さん(41歳)、二位・山崎国広さん(34・50歳)、三位



→体育館での輪踊り

・山崎容臣さん(31歳)でした。夜は納涼祭。雨のため、鳴子踊り行進は中止となり、参加八チームの踊り子隊が鳴子踊り、シバテン踊りなど四曲を踊った後、舞台演芸、うなぎのつかみ取り、当日のお楽しみプログラムとしての女性はスイカの早食い競争、男性はうどんの早食い競争、富くじ等が行なわれ、体育館の中は熱気と声援で大盛況のうち、日程を終りました。

県鳥ヤイロチヨウ

特別天然記念物

ニホンカモシカ発見

五月二十七日には県鳥であるヤイロチヨウが死体で、六月十六日には国の特別天然記念物のニホンカモシカが生存のまま、それぞれ魚梁瀬で発見、保護されました。



→県鳥ヤイロチヨウのハク製

中屋さんの手からエサをもらうニホンカモシカ



県鳥であるヤイロチヨウは六月二十七日、魚梁瀬営林署窓ガラスに衝突して死んでいるのを営林署員に発見されたものです。ヤイロチヨウはその名の通り鮮やかな八色を有するツグミぐらいの大きさの美しい鳥です。日本には、五月下旬頃、東南アジアから飛来、国内では本県西部で数例の繁殖が確認されています。数が少なく、深山にいたため、姿を見かけるのはまれで、『幻の鳥』とも呼ばれています。

本村では鳴き声を聞いた人はあるようですが、実物が発見されたのは今回が初めてです。いっぽう、ニホンカモシカは、魚梁瀬、汗谷山の中腹の

シカは、魚梁瀬、汗谷山の中腹の

林道だけがをして衰弱が激しく動けなくなっていたのを営林署員に発見され村教育委員会で保護したものです。

カモシカは猪飼育をしている中屋隆夫さんらの協力で、傷の手当てをしたり介抱しましたが、衰弱が激しく翌朝、息をひきとりました。県下では、ニホンカモシカを遠くから見かけたという情報はありましたが、実際にその姿が確認されたのは、昭和五十四年に同署員、大谷氏が写真撮影に成功、昨年、テレビ高知取材班が魚梁瀬国有林で撮影したくらい……。

昨年、本村で行なわれたカモシカ生息調査にこられた高知女子大古屋教授は、「野生のカモシカが人里近くで死の直前をさらけだしたのは初めてで、謎だらけのカモシカの一生を知る貴重なデータです。」と語っていました。

カモシカは体長一〇四センチ、臼歯四本がなく、歯全体が擦り減っていることから、かなりの高齢とみられます。傷は右肩、耳など全身に及んでおり、同教授は「野犬に襲われたのではないか。」と見えています。

なお、ヤイロチヨウは、はく製にして、現在、営林署で保管しており、ニホンカモシカのはく製が出来あがったとき、いっしょに村郷土館に移管、一般公開する予定です。

林業振動障害防止のために

振動障害の症状

発症のしくみ等

高知医科大学教授

大原 啓 志

振動病の症状

振動病の症状は多彩ですが、大きく三つに分けることができます。

- 一、手足にみられる神経や血液循環、及び筋肉の障害。
- 二、肘などの骨や関節の障害。
- 三、中枢神経の障害。

これらは必ずすべてがそろつては限らず、患者ひとりひとりで異なり、振動工具の種類によって異なります。

以下、主な症状について、簡単に説明します。

一、痺れや痛みなど

振動を直接受ける指、手、腕などでは、血管が収縮するために、栄養不足の状態が起り、これが続くと疲れを感じたり、感覚が鈍ってきます。進んでくると、腕の疲れのため、夜中に目が覚めるようになり、また、痛みや温度に対する感覚も鈍くなってきます。筋肉は、いわゆる「使い痛み」の状態でごわばり、凝り、痛みな

どが起ります。進んでくると、筋肉に栄養を送る血液の流れが悪くなることもあって、筋肉がやせ力が衰えてきます。

二、白ろう発作

振動の作用で血管の収縮がおきるとは前にも述べたとおりですが、これを長く繰り返していると寒さにあつたときなどに反射的に血管が異常に反応して、一時的に血液の流れが止まり、指先がロウのように白くなる現象があらわれるようになります。これを「白ろう発作」といい、振動病の代表的な症状の一つです。この白ろう発作が繰り返し起こっていると、そのうちに血管自体が細くなり、ますます発作が起りやすくなります。

三、肘の変形

肘の変形も多くの人にみられます。ひどくなると、肘の曲げ伸ばしだけでなく、帯を結ぶ動作や頭の上に手をやる動作が困難になります。これは、振動工具を使う際、肘の関節の骨が繰り返し大きな打撃を受けることにより、骨に小さな傷ができては治ることが何度も繰り返されているうちに、関節を作っている骨と骨とがうまくかみ合わなくなるため、肘が曲つてし

まっわけです。

四、不眠、いらいら、もの忘れなど

その他に、「不眠」、「頭が重い、痛い」、「いらいら」、「もの忘れ」、「手に汗をかく」、「疲れやすい」、など。

神経衰弱様の症状なども多くあります。これらは、振動工具使用の影響が中枢神経に及んだための症状といわれています。

——林業振動障害防止のためのガイドブックより——

婦人会

だより

穴内婦人会との交歓会

高知が梅雨入りした六月十二日、久々の雨が戸外を濡らすなか、体育館で安芸市の穴内婦人会との交歓会が行なわれました。ハウス園芸が中心ということで、日曜も祭日もなく動き続けるという穴内の方達は黒く日やけて健康そのもの。円陣になってお互いの婦人会活動についての意見交換が緊張の中にも活発にやりとりされました。交歓会の後は、四チームに分かれて運動会。陣取りゲームやチーム対抗のジャンケン合戦等々……。すっかり打ち解けて和気あいあいのなか楽しいひとときをすごしました。おみやげに持参してくだ

さったピーマンや茄子のようにつややかでピチピチした穴内婦人会の方達、白くこぼれる歯が印象的でした。

後日いただいたおハガキの中に、馬路婦人会から送ったいたけのお札と「こんなにも楽しい事はなかった」と嬉しい言葉が添えられておりました。

表彰祝賀会

交歓会が行なわれた日の夜、交通安全成功者への表彰、特にシートベルト着用による交通安全推進県民会議表彰、交通安全協会安芸支部表彰(それぞれ賞状と置時計、賞状と花瓶を過日、いただいております)の祝賀会がたぐさんの方達の協力のもとに就業改善センターで行なわれました。唐揚げを作る者、刺身を切る者、お寿司を買いに走る者、お酒を沸かす者、自慢のノドでうなる者、お皿たいて無茶苦茶流で踊る者、老いも若さも酔いしれて婦人会々員一致団結のもとに炭抗節で終宴。「表彰

を受けるじゃ言うて婦人会始まって以来のことじゃ」と永年会員を続けておられる一人がポツリ。忙しくも心華やぐひとときでした。

村内美化運動

村内美化運動の一環としてゴキブリ退治のための薬づくりの実習、各家庭への配付が一部個人負担で行なわれました。

台所の引き出しや水屋の下からゾロゾロとい出すゴキブリに悲鳴をあげ、ハエ叩きをふり上げて追いかける人はあっても、手にとつて頭をなげてやりたいと思う人は、村内広しといえども、まれであると思われま。清潔をモットーとする婦人の敵ともいえるゴキブリは全世界に約二千種もいるといわれ、病菌の媒介をする害虫でもあります。(余談ながら、ゴキブリ亭主は、どちらかといえは亭主の部類に入るようです)一昨年あたりから新聞をにぎわしているこの薬はかなりの効果が望めます。

い出生おめでとうございませす

父 福岡 益男 母 由起子 赤ちゃん 続柄 月 日 部 落
長男 6月7日 日 浦

いめい福をお祈りします

氏名	性別	行年	亡月日	世帯主	続柄	部落
清岡 浩	男	80	6月7日	本人	本人	相名
清岡 正一	〃	57	6月14日	本人	父	〃

みちしるべ

《江戸時代初期の差別政策》

秀吉、家康をはじめ、戦国乱世の時代の大名や武士たちは、当時の社会風潮である「下剋上」の考え方にたって出世した者が多く、そのため戦さの時などには力を持った農民などを利用しましたが、それだけに彼らは民衆の持つ力の強さやおそろしさを、身にしみて知っていました。そのため、彼らは支配者にのしあがるやいなや、民衆をおさえつけるさまざまな法律や制度をつくり、民衆を団結させずに対立させ、支配しやすしくみをつくりあげました。これが士・農・工・商といわれる身分制度です。この身分制度によって新しい社会的格づけをしたのです。

こうして將軍の子は將軍、大名の子は大名、家老の子は家老というように、身分と門地と財産を特権的に親から子へと受けついでいく制度がつくりあげられました。どんなに才能があっても百姓の子は百姓、職人の子は職人にしかならない身分制度がこうしてつくられたのです。

商・工業者は町人と呼ばれ、その数も少なく(六〇%)、たてまえのうえでは百姓より低い身分の者とされ、とくに商人は直接物を生

産しないということが一番下におかれましたが、実際の生活では職人や百姓より豊かなくらしをしている者が多くおりました。このように身分制度には、当時の人口の大部分(八四〇%くらい)を占め、しかも、その時代の経済の中心であった米を重労働のなかで生産しその六割以上を年貢として納めていた農民たちに、くらしは貧しくても身分は上だというささやかな優越感を与えてその不満をやわらげ、懐柔し手なづけようとした支配者の意図があったのです。

《士農工商と賤民》

支配者たちは、農民に対して武士につぐ身分という格づけをしましたが、実際には「百姓は生かさず殺さず治むべし」といった考え方で生きるぎりぎりの生活を強制してきました。こうした幕藩体制による締めつけがきびしくなり、税負担がいっそう強められ、そのうえ消費生活がすすんで町人と農民との生活の差が大きくなるにつれて、農民の不満が出始めました。さらに風水害や病虫害による不作の年でも、年貢だけは決められたように取りたてられたので、生活の苦しさから支配者に対して、団結し強訴や百姓一揆を起こして反

抗しました。

徳川幕府は、これに対してきびしい刑罰を公開の場で加え、権力に対する恐怖の念を持たせる一方、こうした農民の反抗をおさえ、不満をそらすための手段として、士・農・工・商の身分の下に「えた・非人」というさらに低い身分をつくり出していったのです。そうして「上見てくらす下見てくらす」という政策を強めていき、さらに賤民には農民の何倍もの締めつけをしてみじめな生活をさせたうえ、一揆の取り締まりや罪人の処刑などの仕事もさせました。そして互いに反目し憎しみ合わせることによって、農民の反抗や不満をそらすという巧妙で残酷な政策をとったのです。

部落が江戸時代のどの時期にどんな法律によってつくられたのかは、はっきりしていません。徳川幕府は非常に強固な身分制度をつくり出したにもかかわらず、今日、史料的に賤民身分をつくった時期を明らかにすることができないのは、長い年月(百年ないし二百年)をかけて少しずつ「お触れ」や「覚書」によって制度化していったためだと思われま

なく、没落した武士や、農民やその他その時代の恵まれない生活をしてきた人たちであったと思われる。これらの人びとを長い年月をかけ、四民の下に「えた・非人」などの賤民制度をつくりあげ、そのなかに入れていったのです。

この制度は、古代の賤民制が消滅して以来七百年にわたってなかったものが、徳川幕藩体制のなかで新しくつくり出されていったのです。

高知県教育委員会発行

「みちしるべ」より

昭和58年度高知県芸術祭文芸賞作品の募集について

高知県芸術祭文芸賞は、広く県民から作品を公募して、すぐれた作品を顕彰し、地元文化の発展と本県文芸の振興をはかることを趣旨として次のように作品を募集します。

一、主催 高知県、高知県教育委員会

二、主管

高知県芸術祭執行委員会
三、公募作品の部門

短編小説 一人一編

詩 一人一編

短歌 一人三首以内

俳句 一人五句以内

川柳 一人五句以内

四、締切日

昭和五十八年十一月一日

(当日消印有効)

その他送付先、応募注意事項等詳しいことについては馬路村教育委員会までお問い合わせください。

人工肛門 人工膀胱

保有者の方へ

互療会をご存知ですか?互療会は術後の相談、療養体験、器具の使用などについての経験の交流や健康の回復、アフターケアの向上のため、同業者、家族、

医療関係者の皆さんと努力しています。また、障害年金の改正、身体障害者福祉法適用のための運動もしております。お近くの支部をご紹介しますので左記へご連絡ください。

〒105 東京都港区新橋五―一
四ノ一二 大幸ビル
互療会事務所
電話 〇三―四三二―三五―四

法務局だより

人権問題を考える

今回は、家庭における人権問題の中から「嫁・しゅうとめ関係」について採り上げてみました。

一、家族の中に、新しい人間が参加（同居）してくる場合、それが赤ん坊であれ、新たに迎えられる嫁であれ、これまでの家族関係に変化が生ずるのは当然ですが、夫婦の間に生まれた赤ん坊の場合には、受入れと適応が滑らかに進むのに、嫁の場合には、特にしゅうとめとの間でなせ摩擦が起きやすいのでしょうか。

最近の人権相談及び人権侵犯例をみても嫁・しゅうとめ間の不和によるものが少なくなく、お年寄りを含める家族関係のトラブルの大半をしめています。

これを同居期間から眺めると、途中からの同居の場合は、五年未満にトラブルが集中し、全体的には十五年を過ぎると次第に収まっていく傾向が見られます。

両者の不満の原因としては次のことが挙げられています。

◎しゅうとめの言い分

- ①口をきいてくれない。口のきき方が悪い。
- ②扶養の義務がない。出て行け

という。

- ③邪魔者扱いをする。
- ④食事を作ってくれない。食事が年寄り向きでない。
- ⑤家事をやらせてくれない。
- ⑥孫を近寄らせない。
- ⑦家計に金を入れない。

◎嫁の言い分

- ①口やかましい。干渉のし過ぎ。
- ②恩着せがましいことを言う。
- ③悪口を小じゅうと達に言う。
- ④時代認識がない。
- ⑤夫のことをかまひ過ぎる。夫のことで文句を言う。
- ⑥孫のことに口を出し過ぎる。
- ⑦家計に金を入れない。など

二、これらの結果を基にして嫁・しゅうとめとのトラブルの原因を考えると、次のように言えるのではないのでしょうか。

第一に、赤ん坊の場合は、両親の庇護を必要とし、それを通じて家族としてのきずなができ上っていくが、嫁は成人であるからそれを必要とせず、しゅうとめとの結びつきが弱い。

第二は、家庭の中の責任の分担、労働の分担が明確でない場合、あるいは、そういう責任を嫁に全く持たせない場合には、家族としての意識が生れにくく、嫁に劣等感を持たせる結果となる。

第三は、いわゆる主婦権をめぐる、あるいは息子であり、夫であり一人の男性をめぐる、嫁・し

ゅうとめがしつと心を抱き、敵意を持ち合うことが、両者の不和を誘発することになる。

第四に、家族が組織体としてまとまっていくために、その家のしきたりや習慣が行われ、家族は暗黙のうちこれに従うことが期待されるが、例えば、しゅうとめの支配力が強い場合には、新しく入ってきた嫁は反発を感じるのみで敵対感情を持つようになり、いろいろな形でその欲求不満が現れるようになる。

その他にもいろいろ原因はあろうと思いますが、要するに、両者の対立を和らげるには、

- ① 嫁・しゅうとめは、「お互いに親しい先輩、後輩だと思ひ、いたわり感謝し合う。家事や家計の分担を決め、意見の違いは違ひとして割り切り後にしこりを残さないこと。」
- ② しゅうとめは、「生きがいとしての趣味や仕事を持ち、自らの体験に照らし、嫁の立場を考へて、家事や孫のことなどに過度の干渉をしないようにすること。」
- ③ 嫁は、「愛する夫を育ててくれたしゅうとめにも愛情を持ち、しゅうとめの体験談などにはできるだけ耳を傾け、やさしい言葉や態度で接すること。」

と言ったように、お互いが、人格

を尊重する気持ちを失わずに生活することが必要で、これには中に立つ夫が、以上のことをよく考え、両者の潤滑油としての役割を果たすことが重要であろうと思われま

住民登録を しましよ

しましよ

さる七月十二日、村は村内各種団体並びに企業の代表者を集めて雇用者調査を行いました。

その結果、十八の関係団体等の総雇用者数は七八〇人でそのうち村外からの従業者は一七三人となっております。

この方々の中には住民登録のできる方も含まれていると考えられますので、住民登録についてご協力をお願いします。

あいさつ道路の 設置など

青少年育成村民会議

青少年育成村民会議（山中厳会長）の本年度総会が、七月十三日、就業改善センターで開かれ、五十七年度事業報告、決算報告など行われ、本年度事業計画、予算案の審議などが行われました。

総会に先立ち、高知市少年補導センター松岡光明氏より「青少年の問題行動」と題して、高知市を

参議院 高知県選出議員 選挙結果から

本年六月二十六日に行なわれた参議院高知県選挙においては林ゆう氏が当選されましたが、本村の開票結果は次のとおりです。

自由民主党	林ゆう	四九一
票		
日本社会党	栗生茂也	四五七
日本共産党	わだ忠明	七五
票		
当日有権者数	一、三七一	一人
投票者数	一、〇四五	一人
投票率	七六・二二	％

中心とした生々しい少年非行の実態をもとに、その要因や親のあり方について研修を受けました。

本年度事業として決定したあいさつ運動の徹底では、村内主要道路数ヶ所に、『あいさつ道路』を設定、看板を掲げ推進をはかるものです。その他、村外に出ている高校生へ激励や、村内ニュースを提供する『高校生への手紙』、親子キャンプ、文化財めぐり、小学生から『私の家庭』について作文募集など計画されています。

村民の広場

本を読もう

酒庵 草人

(投稿)

「君、本を読んでいるか?」「あまり読まない」「新聞はどこを先に...」「番組、それから社会欄」これは村の青年、男女十名から得た八年くらい前の古い調査結果の一部であり、現況にそわない事を期待したいが、実際はあまり変化がないのではなからうか。また一部の現象を全体の尺度とする事は冒険ではあるが...

なお、本を読んでいる者の多くが娯楽週刊誌であった。

昨年転勤された某氏は「馬路は施設はあるが、中身が老化しつつあるように思う」と私に語ったことがある。これは単数の外から見た馬路観であるが、以上二つの事



例を考え合わせると言い得て妙である。

人間、誰もが能力と可能性を持っている。それを引き出すか否かは自らの努力次第で最も身近かな方法は「本」を読み、知識を深める事と思う。ただし、娯楽本位のたぐいは推奨しないが、例え大衆小説であっても本を読むことを習慣づけ、さらに読んでも本に読まないよう努力する事で自分の知識を広げ、能力を引き出す事ができると思う。アメリカは読書人口が年平均、一人三十余冊に対し、日本は十三冊といわれているが、ここにも民主主義の発達したアメリカの一断面がうかがえよう。ちなみに私は日刊新聞二、週刊新聞一、月刊誌一、単行本は月平均二冊を読んでいるが、アメリカ人の読書には遠くおよびないが読書によって素養を高める努力をしているつもりである。

世間には最高学府で教育を受けたが、教養のない者、地位と名譽を得たが指導者たり得ない者、話題に乏しい者等いるが、それは教養の有無によるという説がある。

二十一世紀を展望した馬路村は強力なエネルギーと無限の能力と可能性を秘めた青年層の双肩にある。従ってその能力を活性化する身近かな手段は貪欲なまでの知識欲を利用し、本や新「読み、見識と教養を高めることではないか

と思う。

以上、随分失礼な事を書いたが、要はより以上に知識と教養を高め、村の中央で、部落で中核となる事を期待するからである。

馬路・魚梁瀬俳句会

百合子

青葉木菟旅の帰りは晴となり
十葉を軒に吊るした夫の留守
見本には割編とあり初燕

善心

幾まがり流れ流れてワサビ畑
じよう談のふつとぶ庫裡や蝶二つ
近道は若葉香りてあともなし

喜美栄

鎌研がれ声を刈る音川の音
竹の手をしかとたしかめ瓜の花
亡き母の昔昔の鈴羊や

千鶴子

鯉職疲れ抱き合う夕せまる
庭に出て咳く夫や明け易し
童らの姿消えたり月見草

眸

転ぶ球烏みている薄暑かな
血圧は正常透ける柿若葉
我が主張とおりにて淋し青風

節子

しらすぎと言う宿にして葉紫陽花
神代生き今尚生きて楠若葉
石手寺へ歩く屋並の鉄線花

梨花

オキナ草瀬戸内越えて種子着きぬ

「文化祭」におもむ

今年11月12・13日

馬路で開催

馬路村文化推進協議会

会長 三宅重雄

早いもので、今年も恒例の「文化祭」準備の時事にはいった十一月十二、十三日(馬路地区)を予定して担当者の頭はもう始動を始めている。

「文化」という言葉を初めて耳にしたのは六十年前も前、当時校長をされていた松本孝一先生の提唱で「村文化協会」ができた時である。今、小さいながらも花をつけた村の文化行事、先

生は地下で何を思っておいでらう。

「文化」については、さまざまな定義がなされているが、わたしは「わたしたちの生きざまのあかし」と定義したい。

芸術をなりわいとして生きている人でなくても、生活のうるおいとして芸術に親しんでいる人達の作品はもちろん、子どもの頃、とうきびの皮で作った素朴な姉さま人形、わらそうりや竹かご、こつしたもののみにみられる「生活の軌跡」まさに文化そのものである。

こう考えれば、文化とは実は極めて身近いものであることを、おわかりいただけるであろう。みなさんのご参加を願うやせつである。

ふるさと猪の子売られ合歓の花

浪江

梅雨しげきワイパーはやめ歯科につく

味噌汁の香りただよい時鳥
緑蔭や古船ありて憩いけり

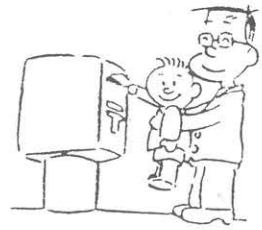
雅子

武家屋敷人の居そな五月晴
額の花塀からそつと語りかけ
緑蔭を走ってゆきし風の足

麗山子

婆三人一つの畠に種子を蒔く
控え目の老鷹一と日身近にす





広報「うまじ」では、『ふるさとへのたより』というコーナーを設けており、仕事などの関係で故郷馬

ふるさとへのたより

長崎県大瀬戸町

日浦和志(相名出身)

先日、広報『うまじ』が私書箱に投函されておのりに気付きまして。さっそく開封すると、まず目に飛び込んできたのが、さし絵の杉の写真でした。

早いもので、故郷馬路村を離れてもう十年……。社会人になった今でも、毎年初夏になると、降るような蝉の声を、冷たい安田川の清流を泳ぐ鮎の姿がイメージされて、夏休みよろしく、帰省したくなる私ですが、この杉の写真からも独特の香りが想い起こされ、しばし郷愁に浸ってしまいました。

さて、私は今、九州の最西端、長崎県は西海に浮かぶ小島、「松島」で石炭火力発電所の運転員と

路村を遠く離れて生活をされている方々などから、ご家庭の状況など近況をお知らせいただき、掲載させていただいております。

本村出身の方々からのご投稿をお待ちしております。

本号では、長崎県大瀬戸町にお住まいの日浦和志さん(相名出身)と、安芸市伊尾木にお住まいの乾千鶴さん(土川出身)からのお便りを掲載させていただきます。

して働いています。昔は石炭を掘っていたこの島に、今は海外から輸入する石炭を燃料に電気をつくる発電所ができています。そこでその昔、三交替で炭を掘っていた炭鉱の人達に替わって、またまた交替制で石炭からつくる電気のおもりをしている次第です。

四方を海に囲まれた小島の風景は、山の中に開けた故郷馬路の景色とは、また趣きを異にしたものがあります。たとえば、馬路ならば、材木を運搬するトラックが村の顔なら、ここでは魚や貝を満載した漁船が島の顔です。

北九州から転動して一年、慣れ親しむまでは異和感のあった土地ですが、ここもまた、自分の第二の故郷になりつつあります。さて、もうすぐ七月。安田川の

川開きはもう終わったでしょうか。長崎は去年の水害時期にきて、空を見上げる毎日です。

すっかりよ者になった自分ですが、また帰ります。故郷の皆さんには、どうぞ体に気をつけて頑張ってください。

馬路村もUターン現象が叫ばれて久しくなりました。広報の人口欄を気にしながらペンを置きます。さようなら。

ふるさとへのたより

安芸市伊尾木

乾 千鶴(土川出身)

毎月、うまじ広報をご送付いただきましてありがとうございます。広報で第一に目を通すのは、月末人口の数です。次第に減りつつある人口をどうすることもできず、ほろほろ思うばかりでございます。自分等もその内の者ですので、なお思うのであります。子どもが入学するため、親が付添い、祖母が添いなどで転出が多い事と思われ

ます。「皆様お元気ですか」と一軒一軒お伺いして歩きたいと心では思いますが、何分自分がかや、七十歳の歳月がたちました。思う様には動けません。馬路の事は毎日思います。袖子も植えました。杉、桜も植えました。体が丈夫なれば蔓切りに行きたい気持ちがあります。昨日の仕事が今日に残る様な足の状態ではどうする事もできず、思うばかりでございます。

安芸に出て行けば、帰りは馬路の人に誰かに会いはせぬか、知った人が乗っていればよいがと寄って行きます。郷里の人ってなつかしいものですね。私も田は土川で作っていたと同じくらい作っておりますので、食糧には不自由しません。畑は七畝くらいありますので、畑の草引きをすればちょうどです。お芋やキビを作ります。梅も十本くらい植えましたので、多く実ります。今年はピワが実りませんでした。こちらは何でも肥料が切れたら全滅です。だから何を植えても金肥で、深く考えたら買った方が良いかも知れませんが、何事も楽しみですので、何でも作ります。昨年からキュウリも作っています。今から寒くなるまで成ります。時期が少しの間ですので、これもほんの楽しみくらいです。

その間、長男は大工に行き、嫁の昌ちゃんも五月頃から園芸に行っています。ピーマンもナスもまもなく終り、これから家のキュウリを作ることに励みます。私はあまり何もありませんが、時には「ゲートボールに人が少ないので来て下さい」など電話があり、出かけます。これも老人の楽しみの一つです。今年、六年生の女の子がいます。この子が生まれて湯をあびせる時、この子が小学校を卒業するまで私が生きていることができるだろうか、と思いましたが、どうにか中

学校入学の姿も見れそうです。馬路の広報を見るたびに思わぬ人が不幸にあい、残念な事だと思っ面、おめでたの方もございまして、自分の在村中、保育園で丸々成長されていた方がお兄様、お姉様になられ、上級生の方は父母になられ、途中でお会いしても誰のお子さんだったか聞かなくては分からない様な成長振り、世が変わり、人が変わり、別世界になりつつある昨今、小さな馬路村は教育面でも他町村からはずれない面がある事を良く見受けられます。これも土地に良き教育者が存在しておられるからだと思えます。どうか馬路村が何かにつけ発展致します様、心からお祈り致しますと共に私達転出者を何とぞお引き立て下さいませ様、お願い致します。広報の末端に綴らせていただきます。

身近な話題を広報へ

広報「うまじ」では、村内外の読者の方々から、広報の原稿を募集しています。あなたの身近にある話題、あるいは、作文詩、短歌、俳句、随筆等、お寄せください。また、教育委員会までご連絡くだされば、取材に伺います。

広報に投稿される方は、偶数月の二十日までに教育委員会までご提出ください。

郵便局だより



手紙を書いてみませんか

七月二十三日は『ふみづき、ふみの日』です。

最近、電話の普及によって手軽に相手と話をすることができるようになり、手紙を書くことが少なくなつたと言われていますが、手紙には、他人に対する思いやりを育てるとともに、自分の気持ちを正確に相手に伝えることができると、良い点がたくさんあります。

郵政省では、毎月二十三日を『ふみの日』とし、手紙を書くことの価値を見直す運動を展開しています。

取り分け、陰暦で『ふみづき』とも呼ばれる七月の『ふみの日』には、『ふみの日』にちなんだ切手を発行するほか、各地でいろいろなキャンペーン施策を予定しています。

皆さんも『ふみの日』を契機に生活の中にも書く習慣を取り戻し、心と心の交流を盛んにするため、手紙を書いてみませんか。

暑中見舞い用

絵入りはがきで夏便りを

いよいよ本格的な夏の到来です。暑中見舞いや涼しさを感じさせる旅先からの便りをいただくのは、たいへんうれしいものです。

六月十五日から発売している暑中見舞い用絵入りはがきには、裏面に涼味感あふれる夏の風物の絵を入れてあります。

今年は新しく若人向きのデザインを取り入れたものも含めて三種類あります。ご家族の近況、旅行や夏祭りなどの話題を添えたお便りに、ぜひご利用ください。

郵便小包を

ご利用ください

いよいよお中元の季節に入ります。日頃お世話になっている方への贈答品には、郵便小包をご利用ください。お便りを添えた郵便小包は心の温かさをいっそう広げることでしょう。

郵便局では、皆様方からお預りした小包をさらにスピードアップして受取人の方々にお届けしています。

また、一般小包を十個以上まとめてお出しになると、最高二五%まで割引きます。

スピードアップになった郵便小包、お得になった郵便小包をどうぞご利用ください。

窓口の休業について

八月から毎月第二土曜日

郵便局では、この八月から毎月第二土曜日・為替貯金、保険年金の窓口業務を休ませていただく予定です。何かとご不便をおかけしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い致します。

手づくり加工を

しましように5

馬路村農業委員会



キュウリのみそ漬

材料 塩づけキュウリ（長期保存漬）七kg みそ七kg 砂糖 七〇〇g 焼酎二〇〇cc みりん一〇〇cc
作り方
①、塩漬けキュウリは、50℃くらいの湯に約二時間つけて塩出しをし、水けを切って半日陰干しします。

②、みそに分量の調味料をよく混ぜ合わせます。きっちり並べ、

みそとキュウリを交互につけて押しぶたをし、重石（約4kg）をのせておおいがぶせ、冷所に保存します。

③、容器の底に②を二〜三枚敷き、キュウリをきっちり並べ、みそとキュウリを交互に漬けて押しぶたをし、重石（約4kg）を乗せて、おおいがぶせ、冷所に保存します。

④、つけ込んで二カ月ぐらいから食べられますが、長期保存もできます。

×M みそ漬けの場合、二十日間ぐらい塩漬けたキュウリを塩出ししてから漬けます。

長期保存漬

材料（下漬け用）
キュウリ一〇kg 塩八〇〇g（本漬け用）
下漬けキュウリ五〇〇g 下漬け液（煮つめたもの）七〇〇cc
作り方
①下漬けはキュウリをよく洗いを切る。容器の底に薄く塩をふり、キュウリを並べます。上の方に塩が厚くなるようにキュウリと塩を交互に漬け込み、押しぶたをして、ふちから差し水をし、重石をのせ、おおいをして冷所に置きます。漬け汁が上がったら重石を半分ほどの重さにして、常に漬け汁がかぶる状態にしておきます。

②、四〜五日下漬けしたらキュウリはザルにあげ、下漬け液は別にとっておきます。

③、容器の底に薄く塩をふり、下漬けキュウリをすきまなく並べ、塩をふり、上の方に塩が多くなるように交互に漬け込み、塩は少量残しておきます。

④、下漬け液は一度火にかけ、七〇〇ccになるまで煮つめたら、よくさましておきます。

⑤、漬け終わった容器のふちから、さめた下漬け液を注ぎ入れ、残しておいた塩を上にもふり入れま

⑥、押しぶたをして重石を乗せ、おおいをして冷所に置きます。

ミョウガのみそ漬

材料 ミョウガ一kg みそ一kg 砂糖八〇g みりん四〇〇cc 赤とうがらし粉五g
作り方
①、ミョウガはよく水洗いし、一日陰干しします。

②、みそと砂糖、みりん、赤とうがらし粉を混ぜ合わせます。

③、容器に合わせたみそを入れ、ミョウガを並べ、みそと交互にミョウガどおしが離れないようにして漬け込みます。

④、ラップ紙などできっちりおおい、冷所に保存します。

⑤、二十日から一カ月もすれば、食べごろになります。

農業先進地視察報告

馬路村農業委員会

農業委員会では地域特産物振興の一環として本村に適した有利作物の導入を行い、柚子とタイアップして特産物化を図るべくその検討を行っておりですが、今回、本村に適地性を持つと思われるワサビの先進地視察を行い、その定着化を図るべく検討を行っております。

以下、視察結果をまとめましたのでご報告申し上げます。

一、視察目的＝ワサビ（水ワサビ、畑ワサビ）の栽培管理について。

二、視察地＝島根県美濃郡匹見町。

三、視察日＝6月29日

匹見町は島根県の西南部、広島県と山口県の県境に接した西中国山地内に所在し、総面積三〇〇㎏のうち九六％を山林が占め、標高二〇〇m～六〇〇mの間にわずか一％に満たない農地と集落が点在する典型的な山間地帯である。年平均気温は一三・二度、年間降水量二〇〇〇mm、冬季間の平均積雪量八〇cm、根雪日数五〇日、霜日数二十二日、過去十年間の最低気温、マイナス一七・八度、最高気温三十五・九度、農家戸数五九二戸となっている。ワサビは標高二〇〇m～七〇〇mで栽培され、そ

の栽培面積は約五〇ha（水ワサビ二〇ha・畑ワサビ三〇ha）で生産量は水ワサビ四二トン、畑ワサビ五〇トン、総生産額は一億四千万円となっており農協取扱いは全体の約六〇％で、水ワサビは主として京阪神方面、畑ワサビは静岡、長野方面に出荷されており、総販売量は島根県下の約六〇％を占めている。

自然環境条件及び栽培技術について、

《水ワサビ》

水ワサビ栽培で特に重要なことは用水の問題であるが、匹見町の現地においては湧水の豊富な谷川



→ 匹見町のワサビ畑

をそのまま利用して棚田を設け栽培を行っているので年間の水温の変化も少なく、適温による病害の発生や、低温による生育不良が避けられている。また、谷川の側面には流れに沿って石垣を築き、洪水時には石垣の外の水路を水が流れるしくみになっている。

次に品種であるが、匹見町では島根三号及び島根在来種を中心に栽培しているが、実生苗による栽培をすすめて来たため形質の分離があり、現在優良系統が少なくなつたとの事である。

次にワサビ田の作土であるが、二mm前後の砂礫により一〇cm程度の層を造り、その上に直径一五cm位の床石を敷きつめ、その間へワサビを植付け、その床石により、ワサビ、作土の流失を防いでいる。

日照については、ワサビは半陰性の植物であるので各地区とも夏場の遮光に気を配っている。よく日の当たる所ではカンレイシヤや陰樹を植付けて対応している。

病害虫としては墨入病と軟腐病の対策に苦慮しているようである。その他には白サビ病、苗立枯病、害虫ではヨコエビ、スリップス、アオムシ等がみられる。

《畑ワサビ》

畑ワサビについては、水ワサビと同じ品種のものを谷あいの田、畑や林内を利用して栽培しており土壌は、保水性、排水性ともによ

く野草等の投入により十分な土づくりが行なわれている。

日照については付近樹木の樹陰を利用して日照量の調整を行っている。

病害虫については特にスリップスの防除に苦慮しているようである。

《収益性及び流通》

収益性については税務関係とのかわりあいがあるため正確な数値はわからないが現地の普及所の試算によれば平均的には水ワサビにおいては一〇アール当たり収入は約二、一四〇、〇〇〇円、生産費は一、一八〇、〇〇〇円、延労働人数九〇人、一日当たり所得一〇、七〇〇円となっている。

畑ワサビにおいては一〇アール当たり収入は五二四、〇〇〇円、生産費は一九八、〇〇〇円、延労働人数五三人、一日当たり所得六、二〇〇円となっている。又単価については水ワサビは最低で一kg当たり一、五〇〇円位から最高一二、〇〇〇円位となっており、品質による差が非常に大きい。平均的には四、〇〇〇円前後と思われる。畑ワサビについては根茎（イモ）の単価は水ワサビの $\frac{1}{2}$ 程度とされる。畑ワサビの用途は加工原料として主に静岡、長野方面の加工業者に出荷されており、契約栽培を行っている農家もあることである。水ワサビにおいては

根茎を主体として京阪神方面の市場に出荷されているとのことである。

《まとめ》

水ワサビは品質が良く、また、適地が少ないため今後とも価格は安定すると思われる。栽培適地性については、馬路村は匹見町に比べ、洪水によるワサビ田流失の危険性はあつたものの、造成技術面での対応も十分可能であり、その他の自然条件においても満点とまではいかなくても十分栽培出来る可能性はあると思われる。畑ワサビについては、価格は水ワサビに比べ低いが、地元で加工したうえで販売すれば十分経営的に成り立つ可能性があり、本村は冬季間の積雪も少ないので畑ワサビの栽培条件としては匹見町より有利と思われる。

ワサビ栽培においては自然条件もさることながら、その品種が重視されるが、既存産地においては優良品種の他県流出を敬遠するむきがあり、今後定着を図ってゆくためには十分留意しなければならぬ事項である。なお、馬路村においても村、農協、農業委員会等により村内十数カ所でも島根三号によるワサビの試験栽培を実施しており、来年にはその適地性についての結果がまとめられる見込みです。その時点では結果の公表を行いたいと考えております。



◎減量作戦◎

肥満とは

肥満はからだの脂肪組織の量が正常以上に増加した状態です。からだの脂肪はエネルギーの倉庫であり、保温、断熱など大切な役割を持っていますが、必要以上に増やすと問題になります。

なぜ、太るのかしら？

食べ過ぎ、運動不足が主な原因です。毎日、食事で摂っているエネルギーは生命の維持や運動に消費されますが、食べた分だけ動いて外にエネルギーを出さないと余ったエネルギーが脂肪として貯金されて太ってくるのです。

最近では生活環境が便利になり、消費エネルギーが減る一方、食べ物が豊富になり、調理技術が進歩してきたので、ますます食べ過ぎになり、肥満の人が多くなっています。

肥満になりやすい体質的な遺伝も少しはあるようですが、大部分は両親の食生活を受けついでためでしょう。まれにホルモン失調によっても起こります。

あなたの標準体重は

標準体重＝(身長－100)×0.9

肥満はなぜいけないの？

肥満がすべて非健康とはいえないが、一般論として「太っていない方が安全」といえます。

肥満は積荷オーバーのトラックと同じ状態であり、心臓をはじめ、各臓器に常に負担をかけて種々の病気を誘発することになります。

減量作戦の基本は、

- 一、「やせる」という意識をしっかり持ちましよう。
 - 二、長続きのできる無理のない方法で続けましよう。
 - 三、長期的計画で実行しましよう。
- 肥満を食事の面から見てもましよう。

あなたの食習慣を

チェックしてみましよう

肥満者の食生活の特徴として次のようなことがあげられます。

- 一、少ししか食べないが、高カロリーの物が好き
- 二、欠食、バカ食い
- 三、朝食ぬきか、または少食、昼食は少食、夕食過食のパターンが出る。一食くらい食べなくても平気
- 四、嗜好品が減らせない(菓子類、ジュース類、アルコール等)

減量成功への

三つのポイント

- 一、一日三回、バランスよく食べましよう。
- 二、低カロリーにするために工夫を、
- 三、肉や魚は種類を選びましよう。脂肪分の多いものほど高カロリーです。
- 四、料理方法に工夫を
- 五、脂肪の多い肉や魚は一度ゆでて油ぬきしてから調理しましよう。
- 六、煮物はだしをきかせたり、少々の酒、酢を上手に使って味付けし、砂糖、みりんは少なめに。
- 七、野菜や海藻を毎食食べよう
- 八、野菜や海藻に含まれる繊維は、胃腸の調子を整える大切なものです。かさが多く、満腹感を得ることができましよう。
- 九、糖質や脂肪の多い食品は思い切って減らしましよう。
- 十、菓子、甘い飲料水、果物の缶詰、生クリームなど。ごはん(主食)を減らすよう努力しても、お菓子をちよつとつまんでしまえば効果はなくなりましよう。
- 十一、食べ方を反省、工夫し、過食にならない環境づくりを
- 十二、朝食、夜どっさりの食事は

健康なくらして

薬の使い方

病気に合った薬を使う

病気に、それぞれ特定の原因と症状があります。薬はその原因と症状に合ったものを使わないと意味がありません。医師は患者の訴えや検査結果などから判断して病気に合う薬を処方しています。新聞や雑誌、テレビなどの広告をみて、そのままのみにして、薬を容易に使わないようにしましよう。

薬のタイプ

飲み薬には錠剤、カプセル、粉末、顆粒などがあります。子ども用にはシロップやドライシロップ(顆粒状のもので、飲ませるとき

に水や白湯で溶かしてシロップにするもの)などがあります。また、トローチなどのなめ薬もあります。これらの薬は、オレンジやイチゴの味がついているものが多く、飲みやすくなっています。

飲ませるときの注意

- (一) 錠剤やカプセルなどは、小さい子どもに飲ませると、のどにつかえたり、気管に入ったりにして危険なので、飲ませる必要のあるときは錠剤はつぶして飲ませると良いましよう。つぶした粉末をジュースなどに飲ませると良いときもあります。
- (二) 坐薬については、肛門から挿入して使うもので、解熱剤、鎮痛剤などの用途の薬があります。口からうまく飲めない乳幼児などには確実な方法で便利でましよう。

坐薬について

肛門から挿入して使うもので、解熱剤、鎮痛剤などの用途の薬があります。口からうまく飲めない乳幼児などには確実な方法で便利でましよう。

妊娠中の服薬

妊娠初期は胎児のいろいろな器官が形成される時です。薬によつては胎児に影響を与えるものもあります。薬の服用は必ず医師の指示に従いましよう。

薬の保管

薬は湿度が少なく直射日光の当たらないところに保管しましよう。空かんを利用するのも良いましよう。シロップ剤、坐薬、目薬などは冷蔵庫に保管します。いずれも子どもがいたずらできない所に保管することが必要です。

やめよう やめさせよう

覚せい剤やシンナー
接着剤などの乱用を！

覚せい剤やシンナー接着剤などの乱用は、個人の心身を破壊させるばかりでなく、その作用によって凶悪犯罪を誘発し、社会にはかり知れない害悪を及ぼしています。このような薬物乱用を絶滅するため、ぜひともご協力をお願いします。

《《覚せい剤とは》》
白色結晶性の粉末で、乱用者の間では、シャブ、ボン、ヤクと言われ、水に溶かして静脈注射をしています。この覚せい剤は、精神的依存（薬物に対する欲求を生じ、これを自制できない状態）が強いのが特徴です。

《《恐ろしい中毒症状》》
覚せい剤を使用すると一時的に眠けや疲労がとれたように感じますが、薬が切れるとかえって激しい疲労におそわれます。これを逃れようとして繰り返し使用すると慢性中毒になり、次のような障害があらわれます。
一、食欲がなくなり、病的にやせてくる。
二、だらしなくなり、まともな仕

事ができなくなる。
三、不安な気持ちにおそわれ、怒りっぽくなる。

四、周囲のことに気が散り、じつとしていられなくなる。

五、実際は見えないものが見えたり、聞こえないもの聞こえるといった幻覚がでる。

六、被害妄想など精神分裂病と同じような症状があらわれる。

《《中毒から犯罪へ》》

覚せい剤の中毒による幻覚や被害妄想などから発作的に他人を傷つけたり、殺人などの凶悪犯罪を犯す例が多く、大きな社会問題となっています。

もし、あなたの身近で覚せい剤の乱用の話を聞かれた場合は、次のところまでご連絡ください。

最寄りの派出所、駐在所
安芸保健所
高知県保健環境部薬務課

青少年を非行から

守る全国強調月間

七月一日～七月三十一日

七月は青少年を非行から守る全国強調月間になっています。学校、家庭、地域ぐるみで、若いエネルギーを正しく導きましょう。

月間標語

ひろげよう非行をなくする
みんなの輪



話し合う家庭に育つ
明るい子

健全育成は家庭から

家庭がおもしろくないといって家を出したり、盗みに走るケースが多いのです。物や金で子どもの心をつなぎ止めようとするのではなく、家族のみんながよく話し合い、協力しあって心のかよった温かい家族関係をつくる努力が必要です。

非行防止の五つのポイント

- 一、子どもを放任しない
- 二、子どもを育てる責任の自覚を、子どもへの理解を
- 三、子どもに善悪のけじめをつけさせることを忘れないように
- 四、二つ叱ったら三つほめる心がけを忘れないように
- 五、ポルノ雑誌等を家庭に持ち込まないように

若いエネルギーを正しい方向におわりに

もし、信じていた我がが思いがけない問題行動を起こしたら慌てず、

一、今、自分がまず何をすべきか
二、どうすることが子どもにとって幸せなのか

についてよく考え、親子でじっくり話し合ひましょう。子どもの非行を親の恥だとか、世間的体面をあまりにも気にしてひとりりで悩むことはやめましょう。何の解決にもなりません。

ひとりりで悩まず、警察署の少年係や中芸行政組合少年育成センターなどにお気軽にご相談ください。案外、自然に道はひらけるものです。

安芸警察署奈半利幹部派出所
婦人補導員 本久由美

教育相談所 だより

=14=

家庭内暴力について

少年非行は日を追って増え続け、小、中、高校生のショッキングなニュースが新聞に載らない日はありません。しかし、そのものは、乳幼児期にあるといわれます。教育委員会では、現在、乳幼児学級を開催し、父母の皆様が勉強

していただくよう努めているところで

乳幼児をもたれる父母の皆様はもう既に学習されていると思いますが、村民の皆様が学習の資料として述べたいと思います。

どんな子が

家庭内暴力を起こすか

一、子どもの性格は、小心、臆病、律気、神経質といろいろですが、小さい時、良い子だと言われた子に多い。どちらかというと、常に緊張した状態におかれている子が多いのです。

二、お母さんの性格も似かよった点が多く、完全癖や、子どもへの過度の期待が目立っています。母と子の分離がうまくゆかず、あまりにも子どもにびったりくつきすぎた母親が多いのです。
三、どの子どもにも共通していることは進学に失敗するとか、成績が下がって強く叱られるとか何らかの形で心に打撃をうけた経験があることです。

四、父母の教育に対する不一致。教育は母親の責任と逃げながら、陰では批判的な口をきく父親、肝心のところで父親らしい権威を発揮できぬ父親など、最近は特に父親に注意が向けられています。

資料 「調和のとれた心と体」高

知県教育委員会発行

納涼祭は八月十五日に

昭和五十八年度うまじ温泉まつり

本年度の温泉まつりは八月七日から十五日まで開催され、八月七日には親子つり大会、十一日はK U—TV歌って走ってキャラバンの公開録画、十五日には恒例の納涼祭が行なわれます。

温泉まつり行事の概要は次のとおり

親子つり大会

開催日 八月七日(日) 小雨決行
川の状態によっては八月十四日(日)に順延

場 所 コミセン前 安田川

参加資格は村内外の親子(子どもは小学生)で、参加定員は村外三十組、村内二十組とし、先着順で申し込みが定員に達し次第締め切り。

釣りは子どもだけとし、親はえさ付け等の補助のみ。(魚はマスを当日放流)

当日は午前十一時から受け付け、十二時から午後二時まで競技をし、大物賞や敢闘賞など、賞もあります。

歌って走って

キャラバン

八月十一日(木) コミセン前

駐車場で

納涼祭

八月十五日(月)に開催、(雨天順延)

当日の日程は、午後六時から六時三十分まで鳴子踊り行進。

コースは、営林事務所前出発(午後六時) ↓ 中央橋 ↓ 郵便局 ↓ 就改センター(休)

↓ 徒歩で長瀬橋、踊り再スタート ↓ コミセン前主会場

コミセン前到着後、輪踊り、午後七時頃からのもち投げに引き続き、舞台演芸、ビール早飲み競争、村外からのお客さんへの富くじ、楽団演奏及びカラオケショーを行なう予定です。

また、温泉まつり期間中、コミセン前では夜間、ボンボリの点灯を行ない、村外からのお客さんは入浴料半額、十五日、午後六時以降、村内外者共入浴を無料開放します。



はやくも第4回!! 馬路おしどりマラソン大会

≡ ホットな仲間が集って 馬路の自然を走ろう ≡

期 日	昭和58年9月18日(日) 雨天決行
主 催	馬路村、馬路村教育委員会、馬路村体育会 馬路おしどり走ろう会 安芸市体育会
後 援	高知新聞社、RKC 安芸郡市町村教育委員会連絡協議会、安芸百走会
協 賛	馬路村観光協会、馬路村森林組合、馬路村農業協同組合、馬路村商工会
コ ー ス	馬路マラソンコース
種 目	3km・5km一周コース(夫婦は同一コースを走り、そろってゴールすること)
参加資格	身体に異常なく完走できる夫婦。(年齢制限はしない)
参加者の義務	参加者は各自の責任において参加すること。大会当日の事故について主催者は応急処置をするが他の一切は各自の責任とする。
表彰	参加者には参加賞、副賞、(お土産)及び特別賞、完走者には完走賞を贈ります。
参加料	参加申込書に必要事項を正確に記入し、参加料3,000円(夫婦で)を添えて申込み下さい。(参加者全員の昼食を準備します)
申込先	〒781-62 安芸郡馬路村教育委員会内馬路おしどりマラソン大会係まで
申込締切日	昭和58年8月31日
日 程	受付8:00~9:30 開会式9:30 スタート10:00 閉会式11:00

